

中国地区品質経営協会 シンポジウム

市場創造と技術革新

－ 参加のお勧め －

持続可能な社会の構築に向けて、カーボンニュートラル（以下、CN）実現への動きが世界的規模で加速しています。わが国も2050年CN、2030年度温室効果ガス46%削減（2013年度比）を表明し、これらの達成に向けた社会・経済システムの見直しが急ピッチで進められているところです。CO₂の排出が外部不経済であった時代は終わり、市場に内部化され、企業の競争力に直結する時代へと変わりつつあります。こうした環境変化に対応し、企業が成長を遂げていくためには、CN化を単なるコストの問題に矮小化するのではなく、競争力強化・成長機会へと転じていくことが重要です。特にエネルギー多消費型産業が集積する中国地域にとってCN化はひと際大きな課題であり、地域一体となった効果的な取り組みが求められています。

そこで今回のシンポジウムでは、CN化の最前線で活動されている中国地域カーボンニュートラル推進協議会の木下氏、三菱重工業株式会社の森原氏を講師にお招きし、ご講演いただくとともに、当協会の運営委員長である広島工業大学 学長 長坂康史先生のコーディネートによるパネルディスカッションを行い、参加者の皆様からの質問にお答えする形で講師の方々との意見交換を行っていただきます。

中国地域というエリアで捉えたCN化の課題、事業会社におけるCN化の実践など、本シンポジウムを通じて多くの示唆やヒントを得ていただけるものと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

◆ 日 時 : **2022年9月6日(火) 13:20 ~ 17:00**

◆ 会 場 : Zoom によるオンライン形式のセミナー

◆ プログラム :

第一部 講演① (13:25 ~ 14:25)

『 テーマ名 : カーボンニュートラルの動向とその実現に向けた地域連携の取組みについて 』

中国地域カーボンニュートラル推進協議会 カーボンニュートラル電力推進部会 事務局長
(マツダ株式会社 経営戦略室 主査)
木下 浩志 (きのした ひろし) 氏

第二部 講演② (14:35 ~ 15:35)

『 テーマ名 : 三菱重工グループのCN方針と三原CN先行実現プロジェクトの概要 』

三菱重工業株式会社 カーボンニュートラル推進室長

森原 雅幸 (もりはら まさゆき) 氏

第三部 パネルディスカッション (15:45 ~ 16:55)

- ・ 中国地域カーボンニュートラル推進協議会 木下 浩志 氏
- ・ 三菱重工業株式会社 森原 雅幸 氏
- ・ 広島工業大学 学長 長坂 康史 先生 (コーディネーター)

■ 講演者/講演要旨 紹介

<講演①>

【講演者】

- ◇ 木下 浩志 氏 [中国地域カーボンニュートラル推進協議会 カーボンニュートラル電力推進部会事務局長
(マツダ株式会社 経営戦略室 主査)]

[略 歴]

- ・ 2007 年：マツダ株式会社入社
- ・ 2013 年：資源エネルギー庁 資源・燃料部石油天然ガス課
- ・ 2016 年：マツダ株式会社 商品戦略本部技術企画部
- ・ 2019 年：マツダ株式会社 商品戦略本部技術企画部戦略推進グループ マネージャー
- ・ 2021 年：マツダ株式会社 経営戦略室 主査（現職）

【講演要旨】

カーボンニュートラル電力推進部会は、中国地域における CN 電力の需給拡大の推進に向けた検討を進めるため、2021 年 11 月に発足しました。

電力の CN 化は、産業界と地域社会の共通のテーマであり、また、対応すべき課題は非常に多岐にわたります。CN 化がもたらす影響や、そのリスクとオポチュニティを概説するとともに、中国地域において CN 電力を推進していくための課題を共有し、その解決を見据えたフィジビリティスタディおよび実証に向けた協議を推進するカーボンニュートラル電力部会の取り組みを紹介いたします。

<講演②>

【講演者】

- ◇ 森原 雅幸 氏 [三菱重工業株式会社 カーボンニュートラル推進室長]

[略 歴]

- ・ 1996 年 三菱重工業株式会社 入社
- ・ 2012 年 三菱重工業株式会社 新エネルギー事業推進部 企画課長
- ・ 2014 年 三菱重工業株式会社 エネルギー環境ドメイン事業戦略部 企画課長
- ・ 2019 年 三菱重工業株式会社 ビジネスインテリジェンス&イノベーション部 部長代理
- ・ 2022 年 三菱重工業株式会社 カーボンニュートラル推進室長（現職）

【講演要旨】

2021 年 10 月、三菱重工グループは 2040 年に事業活動による二酸化炭素排出量を実質ゼロにする CN 宣言「MISSION NET ZERO」を発表し、専任組織「カーボンニュートラル推進室」を設立し、実効性と持続性の高い CN 経営システムの構築に取り組んでいます。

三菱重工グループは、実践と対話を通じた知見が CN 経営システムの実効性を高めると考えており、三原製作所（広島県三原市）を CN 化する「三原 CN 先行実現プロジェクト」を推進中です。「CN の実験場」であり完全 CN 化に拘って取り組み中の同プロジェクトで、ここまでに得た経験や知見をご紹介します。

QMAC Symposium 2022.9.6

■ パネルディスカッション コーディネーター紹介

◇ 長坂 康史 先生 [当協会運営委員長、広島工業大学 学長]

[略 歴]

- ・ 1997 年：長崎総合科学大学 工学部 助手
- ・ 1999 年：長崎総合科学大学 工学部 助教授
- ・ 2001 年：広島工業大学 工学部 助教授
- ・ 2008 年：広島工業大学 情報学部 教授・大学院工学系研究科 教授
- ・ 2013 年：広島工業大学 情報学部長
- ・ 2018 年：広島工業大学 副学長
- ・ 2019 年：広島工業大学 学長

[主な役職]

日本情報経営学会理事・関西支部副支部長、中国地区品質経営協会運営委員長、
日本品質管理学会理事・西日本支部長（～ 2020 年 11 月）

[所属学会]

日本品質管理学会、日本情報経営学会、電子情報通信学会、
情報処理学会、IEEE（米国電子電気学会）、日本物理学会

■ 参加要領

【参加費】 無料

【申込締切日】 **2022 年 8 月 18 日（木）**

【申込方法】 参加申込書に必要事項を記入の上、**Eメールにてお申し込み下さい。**

***申し込みは、「エクセル書式」のまま送信してください。**

* 会場が複数となる場合は、会場ごとに申込書のファイルを作成してください。

* 一つの会場での参加者が 10 名を超える場合は「会場名 No2」として新たな申込書のファイルを作成してください。

■ ウェブ配信セミナー開催における注意事項

- 1) ZOOM によるウェブセミナーです。参加各社の PC 等の機器・N/W 環境等をご確認ください。
- 2) **参加にあたり、録音・録画は禁止となります。**
各社の会場毎に接続責任者を決めていただき、確実な対応をお願いいたします。
- 3) 接続責任者様は、メールアドレスを参加申込書にご記入願います。
セミナーの配信/接続テストなど、後日メールにてご案内いたします。

以 上